



関高の最難関大学入試対策！

進路指導部

東大、京大、一橋、東工大。そして国立大医学部医学科。いずれも大学受験の最難関です。関高は、最難関をめざす生徒諸君をていねいにサポートしています。



個人指導の様子(入試過去問に挑戦)



岐大医学部名誉教授による受験対策講演会

- 東大合格者の数は過去5年で5名。同じく京大は19名です。医学部医学科にも例年合格者を出しています(過去3年で11名)。
- **最難関大学**と言っても、**受験対策のベースは教科書と授業**。そして合格の決め手は、何よりも**本人の粘り強い努力**。そして教師のていねいな**個人指導**。
- 最難関大の個別試験(二次試験)では、理系でも国語力が問われますし、文系でも高度で難解な数学の問題を解く力が必要とされます。**文理を問わない高い知的好奇心が武器**となります。
- 例年7月に実施される東大・京大入試研究会には、県下の高校生が多数参加。もちろん関高生も。今年は東大講座に3名(全員で70名)、京大講座に9名(全員で47名)参加しました。
- 京大講座の担当は全て関高校教員です。関高では、**最難関大入試に対応できる質の高い指導が行われています**。
- 関高では、大学別の具体的な受験対策、小論文・面接対策のために、各種講演会、研修会も随時実施しています。見事合格した本校卒業生、現役の医師や大学教官、予備校関係者等、講師の顔ぶれも多彩です。

<7月19日東大・京大研究会に参加した生徒の感想>

- 研究会の効果は十分。恥をかいたり、周りの学力に驚かされたりと、大いに心をザワつかせることができました。(関校生・東大講座)
- 入試の感覚がつかめ、実感が湧きました。今後もこのような研究会があってほしいです。(関校生・東大講座)
- 関高校の先生は、皆さん分かりやすい授業をしてくださり、また受講する生徒も熱心で、いつもと違う授業を受けているようでいい刺激になった。(他校生・京大講座)
- 京大の問題を解くにあたってのスタンス等、これからの自分に、確実に糧となるようなことが数多く学べました。(他校生・京大講座)